

**保護者様**横浜市立笠間小学校  
校長 黒田 由希子**非常時・災害時における児童の安全確保について**

保護者の皆様には、日頃より児童の安全な登下校のためにご配慮いただき、感謝しております。本校では「非常時（台風・大雪・地震・事件発生）における児童の登校・下校の措置」につきましては、横浜市の方針を受け、次のようにいたしております。

児童の安全を守るために、登校前なら「各家庭」が、登校後なら「学校」が状況を把握して、適切かつ迅速に判断していく必要があります。各ご家庭でも、児童の安全確保のために、ご理解・ご協力よろしくお願ひします。

**1、横浜市内（神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎）に『暴風警報』や『大雪警報』が午前6時の段階で発令、継続中の場合**

- 当日は、臨時休校になります。
- 全市一斉の措置です。

**2、登校後、横浜市内（神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎）に『暴風警報』や『大雪警報』が発令された場合**

- 発令・継続中であれば、引き取り下校となります。
- 警報の発表状況により、学校で判断し、下校になります。

**3、横浜市内（神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎）に『大雨』や『洪水』などの警報・注意報が発令された場合**

- 登校前ならば、家庭や登校班で安全を確かめてから登校させてください。  
安全確認のために遅れて登校しても、遅刻扱いにはなりません。
- 登校後ならば、状況に応じて一斉下校の措置を取ることもあります。

**4、児童が学校にいる間に大きな地震（震度5強）があった場合、学校に留め置きます。**

- 児童は、引き取り者のお迎えがあるまで、学校に待機します。
- 停電があったり、通信網が混乱したりするため、メール配信等の連絡がスムーズでないこともあります。保護者の方は、学校から連絡がなくても、お子さんを迎えに来てください。  
引き取りカードをもとにお子さんをお渡しします。

**5、児童が学校にいる間に事件が発生し、下校が困難な場合、学校に留め置きます。状況によっては方面別下校となります。**

- 児童は、引き取り者のお迎えがあるまで学校に待機します。保護者の方は、メール配信にて確認し、お子さんを迎えにきてください。引き取りカードをもとにお子さんをお渡しします。
- 方面別下校となる場合は、人数確認等で下校時刻が多少遅くなる場合もあります。

**6、児童が帰宅後・登校前の時間帯また休日、夜間等に横浜市域のいずれかで震度5強以上の地震が発生した場合**

- 当日と翌日は、全市一斉臨時休校となります。

※ただし、被害が少ない等、学校の判断により授業実施の場合があります。